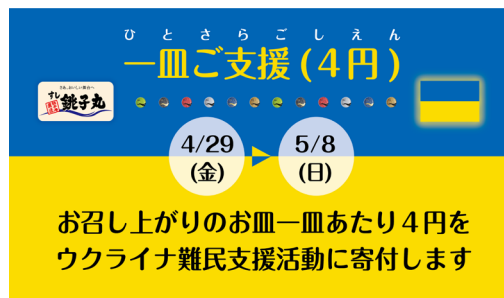


報道機関各位

2022年5月13日

「一皿ご支援(4円)」キャンペーンとお客様の募金合計 1018 万円を難民支援に

株式会社銚子丸(本社:千葉県千葉市美浜区 代表取締役社長:石田 満)は、ゴールデンウィークの10日間、お客様が召し上がったお皿、一皿あたり4円をウクライナ緊急人道支援活動に寄付する「一皿ご支援(4円)」キャンペーンを実施し、同期間中お客様から募った募金と合わせて10,186,656円を5/13にウクライナ国内外で避難を強いられている人々への緊急支援活動を行う UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)に寄付しました。



「一皿ご支援(4円)」キャンペーンは、一皿一皿に銚子丸の思いを込めるとともに、寄付金の額をお客様が召し上がるお皿の数によって決めることで、お客様には負担なく、支援への思いを共有することを目的として実施しました。4/29 から 5/8 の期間中、店内ご飲食で 2,060,921 皿をご提供。これにテイクアウト販売の見直し皿数を加えた 250 万皿に一皿あたり 4 円を乗じた 1000 万円を銚子丸が直接拠出し、これとは別に同期間中に店頭でお客様と当社従業員が 186,656 円を募金で拠出し、5/13 にそれぞれを銚子丸から UNHCR の日本における公式支援窓口である国連 UNHCR 協会に送金しました。

銚子丸は 4/22 にも国連 UNHCR 協会を通して UNHCR への 1000 万円の寄付を実施しており、寄付した金額は今回分と合わせて 20,186,656 円となりました。

これに対して国連 UNHCR 協会は「家を追われ助けを必要とする人々のそばにとどまり、命を守る。という原則と使命感のもと、難民の方々に寄り添い、今日も活動に力をつくしています。～中略～どうぞこれからも UNHCR の援助活動にお力添えをいただき、私たちと一緒に難民の命と尊厳を支えてくださいますよう、心よりお願い申し上げます。」として、さらなる継続的な支援を呼び掛けています。

私ども銚子丸は、早期の停戦と、ウクライナの人々が一日も早く平穏な生活に戻ることを願いつつ、日ごろお世話になっているお客様やお取引先様とも思いを共有し、今後も必要な支援に努めて参ります。

UNHCR への寄付
について詳しくは



この件に関する取材のお問い合わせは以下にお願いいたします。
株式会社銚子丸 〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田 2-39 経営戦略室 下公(しもこう)
Mobile: 090-6020-4525 Email: shimoko_y@choushimaru.co.jp

(株)銚子丸は、東京、千葉、埼玉、神奈川において合計 92 店舗をすべて直営で展開。銚子港をはじめ世界中の海から新鮮なネタを仕入れ、さばきたて握りたてをご提供するグルメすしチェーン店「すし銚子丸」(83 店舗)、複合商業施設などに新店出店する新業態「すし銚子丸 雅(みやび)」(4 店舗)、寿司割烹業態の「江戸前すし百萬石」(1 店舗)、テイクアウト専門店(4 店舗)各業態とも店舗を舞台、従業員を劇団員として観客であるお客様を楽しませる「劇場コンセプト」が特徴。(店舗数はいずれも 2022 年 5 月現在)